

# 「年収1000万円以上！」

目標を現実にした青年農業者  
緒方宏平さん【就農10年目】



## Interview

### ◇就農のきっかけ

緒方宏平さんは、学生の頃から「何か事業を興したい」「20代で1000万以上稼ぎたい」を人生の目標にしていました。

地元で少年サッカーのコーチをしていた時、保護者に農家が多く興味が湧き始め、24歳のときに銀行を辞め、就農することを決意されました。

### ◇久留米を選んでよかった点

生活面では、農産物を始め食べ物豊富なため、どの飲食店も美味しい物を食べることができます。また、それ以外も不自由なく生活でき、久留米での農業生活を満喫されています。

農業では、同世代の農業者も多く、情報共有しやすい環境にあります。仲間でありライバル関係でもあるので、日頃からモチベーションを高く保てるのが、良い営農状況につながっています。

また、先輩方が築き上げた販売ルートや栽培技術も受け継ぐことができるので、新規で始めた時から現在まで大変助かっているとされました。

### ◇農業への思い、こだわり

栽培データなど詳しく残して翌年に活かしています。その結果もあり、現在は試験品種の栽培依頼を

受けることも多くなったということです。

データを活かし栽培管理は絶対に手を抜いてはいけなとと考えています。常に新しいことに挑戦しながら、安全管理はもちろん野菜の見栄えにもこだわって、高品質な野菜生産を目指しているとのこと。

今後は、従業員に対する待遇改善や、新たなパッケージセンターの建設など、現状に満足せず、「現状打破」の精神で常に新しいことにチャレンジしていきたいとのことでした。

### ◇うれしかったこと

自分で作った野菜が「美味しい」と言われることが素直に嬉しく、今後のやる気につながっています。

また、農業を通じて沢山の新しい仲間ができたことがよかったと言われました。

### ◇これから久留米で新規就農する方へ

久留米は、多くの若手農家がいって切磋琢磨できる環境が整っているため、まずはしっかりと勉強して技術を身に付けることが大切です。頑張った分だけの見返りが必ずあるのが農業だと、将来の仲間・ライバルに対し力強く語ってくれました。



### DATA



経営面積／約14ヘクタール

主な生産作物／小松菜、ハウレンソウ、スイートコーン、ブロッコリー

労働力構成／本人、役員3名、従業員14名、パート3名